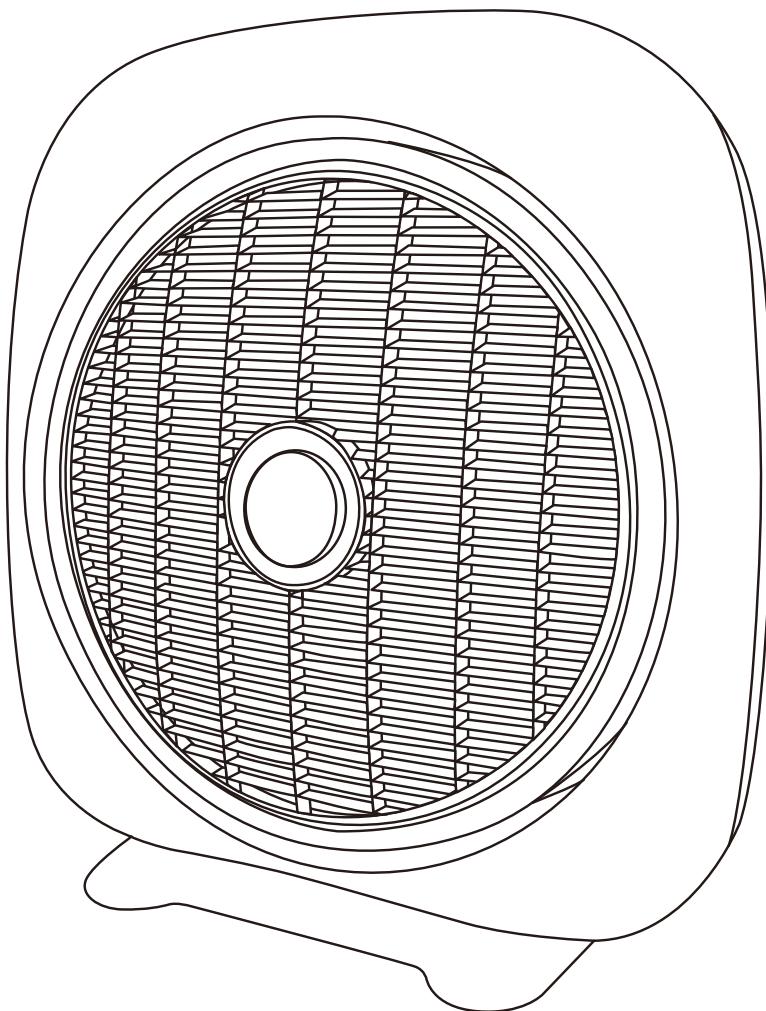


NAKATOMI

ご使用になる前に
この取扱説明書を最後まで
お読みの上正しくお使いく
ださい。

45cmウルトラボックス扇 BXF-450

取扱説明書



このたびは、弊社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書をお読みいただき、その後は大切に保管してください。
この製品は、海外ではご使用になれません。
USE ONLY IN JAPAN.

100V

本製品ご使用に際してのお願い

この製品は設計上の標準使用期間を超えて使用すると、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間 5年

設計上の標準使用期間算定条件

項目	条件
使用環境	使用条件 100V 50/60Hz 定格消費電力
	温度 30度
	湿度 相対湿度65%
想定時間	一日あたりの使用時間 8 時間
	一日の使用回数 5 回
	一年間の使用日数 110日
	首振り運転の割合 対象外

※設計標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間のことをいいます。

※製品の保証期間とは異なるものですのでご注意ください。

ご注意

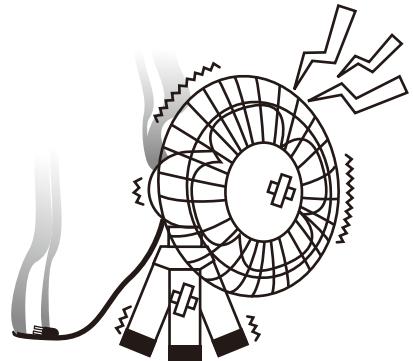
- 本製品は、設計標準使用期間を「5年」と算定しており、適切な点検をすることなく、この期間を超えて使用されると、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。
- 本製品の設計標準使用期間は、上記使用条件を想定して、当社において耐久試験等を行った結果算出された数値等に基づき、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないと確認した時期を終期として設計標準使用期間を設定しております。
- 本製品を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使いいただいた場合には、設計標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じるおそれが多くなることが予想されます。
- 設計標準使用期間内であっても製品を目的外の用途で使用された場合、または、取扱説明書の注意・警告にて禁止された環境でご使用された場合は、製品の破損や重大事故発生のおそれが高まるので、そのようなご使用はお控えいただくようお願いいたします。

扇風機ご使用にあたってのお願い

長年ご使用の扇風機では、モーター、コード、コンデンサー等の電気部品の経年劣化による発煙、発火の恐れがあります。

ご使用前に必ずご確認いただき、次のような症状がある場合にはすぐに使用を中止し、差込プラグをコンセントから抜いてください。

- スイッチを入れても羽根が回らない
- 羽根が回っても異常に回転が遅かったり不規則
- 回転するときに異常な音がする
- モーター部分が異常に熱くなる、コゲくさい臭いがする



その他の注意ポイント

- ご使用になる前に、羽根やガードはしっかりと取り付けられているか、ガードが変形して羽根に接触していないかチェックしてください。
- 電源コードが折れ曲がったり、破損していないか、時々チェックしてください。
- 運転中はガードの中へ手や物などを絶対に入れないでください。特に小さなお子様はご注意ください。
- ご使用にならないときは差込プラグをコンセントから抜いてください。
- 定期的な点検を心がけてください。

※長期間コンセントに差込プラグを差し込んだままになると、トラッキング現象(注)を起こして火災の原因になります。また絶縁劣化による感電事故や漏電火災が発生する危険があります。

(注) トラッキング現象とは?――

差込プラグとコンセントの隙間にたまつたホコリが湿気を帯びると、火花が出ます。これを長い時間放っておくと、プラグの刃と刃の間に電気が流れて発熱し、発火する現象のこと。

これらの注意事項をお守りいただき、安全にご使用いただきますようお願いいたします。

安全上のご注意

- ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

※表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

！ 警告 この表示は「死亡または重傷を負う危険性が想定される」内容です。

！ 注意 この表示は「傷害を負う危険性または物的損害のみが発生する危険性が想定される」内容です。

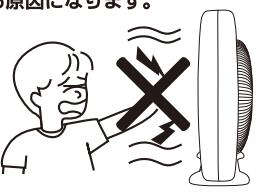
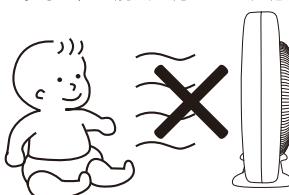
※お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です）

 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

！ 警 告	
 分解禁止	<p>改造はしないでください。修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">●火災・感電・ケガの原因になります。●修理は販売店または弊社「お客様相談窓口」へご相談ください。
 プラグをコンセントから抜く	<p>お手入れの際は必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">●感電やケガをすることがあります。
 禁 止	<p>本体のすき間等に金属片、棒、ピンや針金等を差し込んだり、水や液体類をこぼさないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">●感電や故障の原因になります。
	<p>差込プラグのホコリは定期的に取り除いてください。</p> <ul style="list-style-type: none">●差込プラグにホコリが溜まると、湿気等で絶縁不良になり、火災・感電・故障の原因になります。
 禁 止	<p>電源コードや差込プラグを破損するようなことはしないでください。 傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたり、束ねたりしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">●傷んだまま使用すると感電・ショート・発火の原因になります。
 禁 止	<p>水をつけたり、水をかけたりしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">●感電・ショート・発火の原因になります。
 禁 止	<p>運転中は絶対にガードに触れないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">●羽根割れやケガの原因になります。
 禁 止	<p>羽根・ガード・風向ルーバーを付けずに運転しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">●ケガの原因になります。

! 注意

<p>禁 止</p> <p>次の場所では使用しないでください。 感電、火災、破損、故障の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●温室やビニールハウスなどの湿度の高いところ、雨や水しづきがかかるところ ●工場内や飲食店、厨房など油煙が発生するところ ●砂ほこり、綿ほこり、金属粉の多いところ ●室外や40℃以上の高温になるところ ●ガスレンジなど炎の近くや、灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、塗料などの引火性のものがあるところ 	<p>禁 止</p> <p>不安定な場所や、カーテンなどの障害物の近くでは使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●不安定な場所や障害物があると転倒したり、羽根がカーテンなどを巻き込んだり、破損や事故の原因となります。 
<p>接触禁止</p> <p>運転中ガードに触れたり、ガードの中や可動部へ指などを入れないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ケガをする原因になります。 	<p>禁 止</p> <p>風を長時間、身体に当てないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●健康を害する原因になります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。 
<p>プラグを持って抜く</p> <p>差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の差込プラグを持って引き抜いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電やショートして発熱することがあります。 	<p>使用を中止</p> <p>本体に異常な振動が発生した場合は使用を中止してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●羽根やガードが脱落してケガをする原因になります。 
<p>禁 止</p> <p>テレビ、ラジオ、補聴器などの近くで使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電波が弱いときや室内アンテナ使用時に雑音が入る場合がありますので、影響のないところまで離してご使用ください。 	<p>プラグをコンセントから抜く</p> <p>使用しないときは、差込プラグをコンセントから抜いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ケガやヤケド、絶縁劣化による感電や漏電、火災の原因になります。
<p>禁 止</p> <p>スプレー（殺虫剤、整髪用、掃除用など）を吹き付けないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●樹脂や塗装部分が変質したり、破損する原因になります。 	<p>禁 止</p> <p>本体に貼ってある注意シールは絶対に剥がさないでください。事故防止のため法で定められています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●注意シールの内容は必ず守ってください。
<p>禁 止</p> <p>製品を移動するときは、引きずらないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●床や畳に傷がつく原因になります。 	<p>禁 止</p> <p>運転中は動かさないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●羽根割れやケガの原因になります。



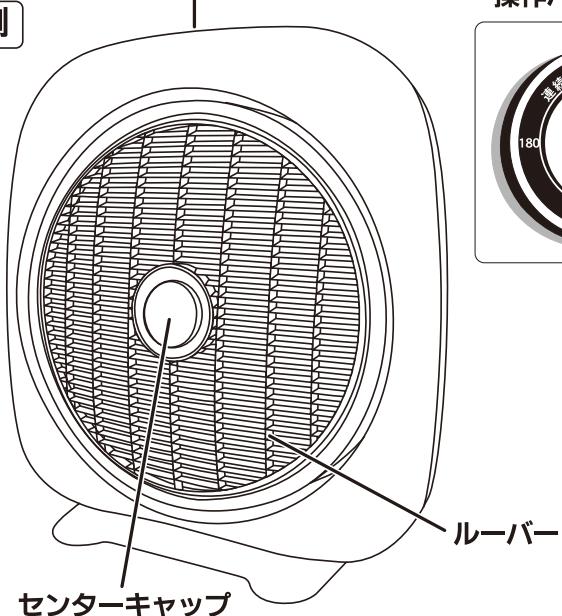
温度が50℃を超える可能性のある
場所（炎天下の車内、火気や暖房
機器のそば）に保管しないでください。
●本体の変形によるショート、発火の
原因になります。



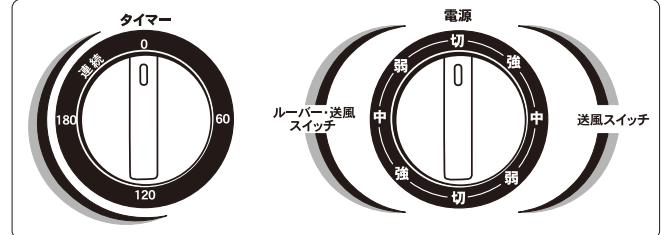
毛足の長いじゅうたんの上でご使用
になると転倒の恐れがありますので
注意してください。
●ケガの原因になります。

各部名称

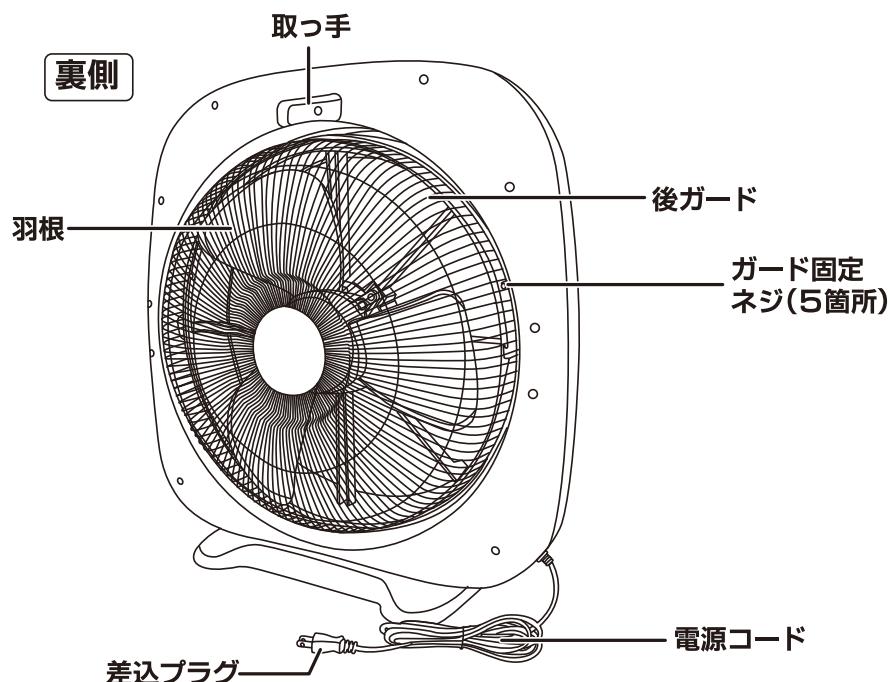
表側



操作パネル部



裏側



仕様

電 源	AC100V 50/60Hz		
風 量 調 節	強	中	弱
電 流	1.35/1.68A	1.02/1.17A	0.79/0.85A
消 費 電 力	132/165W	100/115W	78/84W
風 速	190m/min	158m/min	126m/min
風 量	162m ³ /min	135m ³ /min	108m ³ /min
フ ァ ン 径	45cm 3枚羽根(樹脂製)		
電源コード長さ	VCTFK0.75mm ² ×2 約2.0m		
本 体 寸 法	W595mm×D240mm×H665mm		
質 量	約7.3kg		

製品は改良等のため、予告無く外観・仕様等を変更することがあります。

使い方

①送風させるには

送風スイッチは、3段階(強・中・弱)に風量調整できる3速スイッチになっております。
電源ダイヤルを右方向(送風スイッチ側)に回すと送風を開始します。「切」にすると送風を停止します。



②ルーバー回転させるには

電源ダイヤルを左方向(ルーバー・送風スイッチ側)に回すとルーバーが回転し、送風を開始します。
「切」にするとルーバーの回転・送風を停止します。
送風スイッチ同様、風量は3段階(強・中・弱)に調整できます。

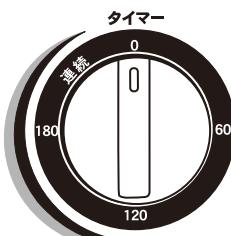


※ルーバーの回転方向は一定ではありません。ダイヤルを回すたびに逆回転しても故障ではありません。
※送風スイッチ側にダイヤルを回した場合は、ルーバーは回転しません。

③タイマーセットのしかた

タイマーは、180分まで設定できます。
タイマーダイヤルをご希望の時間まで回してセットしてください。
連続でご使用になる時は、ダイヤルを「連続」の位置にしてください。

※セット時間が終わりますと、自動的に運転が停止します。
※タイマーセット時間は目安です。

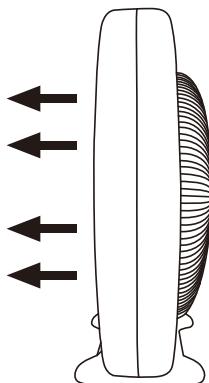


④風向きを上下に変えるには

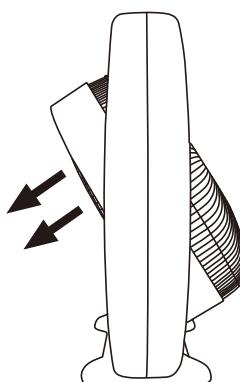


角度を変える時は、スイッチを切り、羽根の回転が止まつたことを確認してから操作してください。

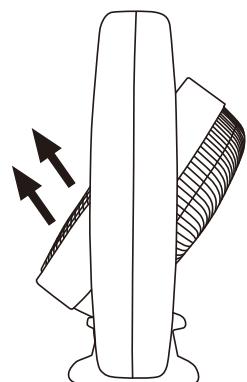
●ケガの原因になります。



通常使用時



下向き35°



上向き35°

ご使用後は事故防止と節電のため差込プラグをコンセントから抜いてください。

ダイヤルを「切」の位置にしてから差込プラグを抜いてください。



使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜いてください。

●ケガやヤケド、絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。

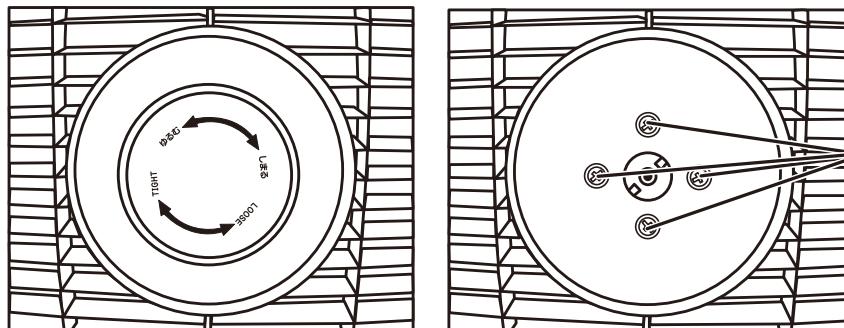
お手入れと保管

<p>⚠ 警 告</p>	 <p>お手入れの際は必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">●ケガやヤケドをすることがあります。
<p>⚠ 警 告</p>	 <p>本体やスイッチ部に水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">●感電・ショート・発火の原因になります。

【ルーバー・後ガード・羽根の外し方】

①ルーバーの外し方

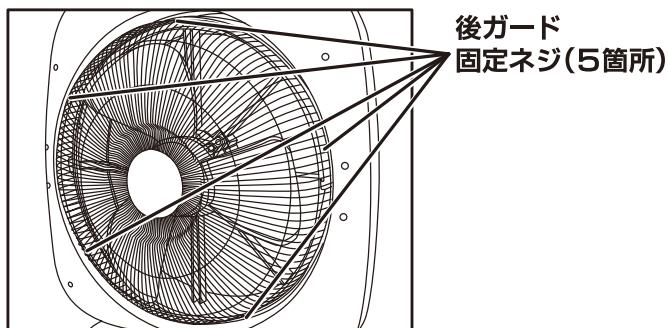
- センター キャップを回して外し、ルーバー固定ネジ(4箇所)をプラスドライバー(市販品)で外してください。
取り付けの際は、逆の手順でしっかりと固定してください。



ルーバー
固定ネジ(4箇所)

②後ガードの外し方

- 後ガード固定ネジ(5箇所)をプラスドライバー(市販品)で外してください。
取り付けの際は、逆の手順でしっかりと固定してください。

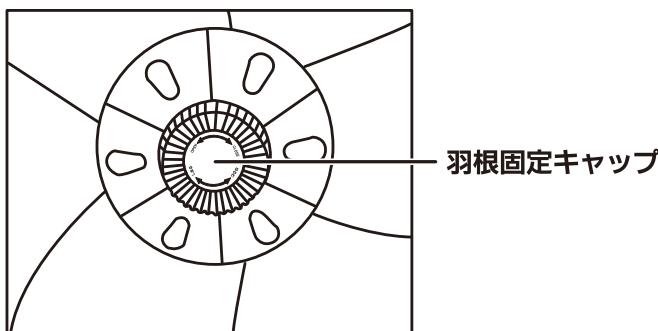


※後ガードを外す際は、固定ネジを無くさないようご注意ください。

③羽根の外し方

- 後ガードを外したあと、羽根固定キャップを回して外します。

取り付けの際は、逆の手順でしっかりと固定してください。



【お手入れ方法】

羽根・ルーバー・モーター部にホコリが多量に付着しますと異常音・振動・モーターの過熱の原因になります。【ルーバー・後ガード・羽根の外し方】を参照に取り外し、定期的に掃除してください。

- ・本体は、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布で汚れを拭き取り、柔らかい布で乾拭きをしてください。
- ・シンナー・ベンジン・アルカリ洗剤・灯油・ベンゾール・アルコール・みがき粉等で拭かないでください。樹脂や塗装部分が変色・変質したり、塗装が剥げたりする恐れがあります。
- ・長い間ご使用になると、電源コードの接続部にホコリや水分が付着することがあります。ホコリや水分が付着している場合は、乾いた布で拭き取ってからご使用ください。
- ・化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変色・変質したり塗装が剥げたりすることがありますのでご注意ください。

【保管方法】

- ・本体に付いた汚れをよく拭き取ってください。樹脂が変色・変質したり、破損する原因となります。
- ・保管場所は高温多湿の場所や直射日光のあたる場所を避けてください。
- ・温度が50°Cを超える可能性のある場所（炎天下の車内、火気や暖房機器のそば）に保管しないでください。
- ・長時間使用しない場合は、スイッチを切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。またホコリがつかないように本機にビニール袋等をかけて保管してください。

修理を依頼される前に

異常を感じたときは、次をお確かめになってからお買い求め販売店にご相談ください。

状態	原因	対策
スイッチを入れても羽根が回らない	・差込プラグがコンセントに正しく差し込まれていない。	・コンセントに差し込まれているか点検 又コードに傷等がないか点検
	・モーター・スイッチの故障	・お買い上げ販売店に相談する
異音がする	・異物が挟まっている	・異物を取り除く
	・設置場所が不安定	・安定した強度のある場所に移動する
異臭がする	・モーター損傷	・お買い上げ販売店に相談する
羽根の回転が遅い	・電圧が低い	・正しい電圧で使用する
	・延長コードが長すぎる	・延長コードは使用しない。 コンセントから近い場所で使用する

上記を確認しても変わらない場合は、お買い求め販売店に点検・修理をご依頼ください。

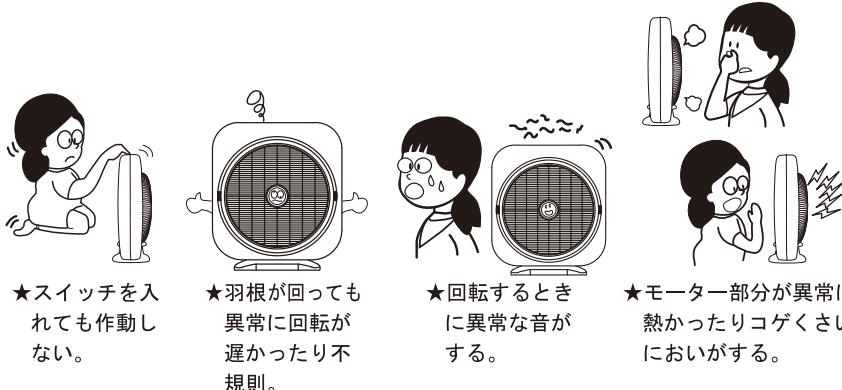
お客様ご自身での修理は、危険を伴いますので絶対にしないでください。

※修理には特殊な技術が必要です。

本製品はサーマルプロテクター（復帰式過熱保護装置）付きモーターを使用しております。
モーターが異常発熱すると自動的にモーターが停止し、モーター温度が下がると回転し始めます。
度々このような症状が出ましたら、使用を止め、お買い上げの販売店にご連絡ください。
※サーマルプロテクターが作動し復帰すると、羽根が自動的に回転し始めますので、十分ご注意ください。

長年ご使用の扇風機はよく点検を

安全に末永くお使いいただくためには、よく点検をお願いします。



異常があれば
ご使用中止!!
発煙・発火の恐れがあります。
すぐに差込プラグを抜いてください。
再使用の際には、必ず販売店にご相談ください。

●上記のような症状がなくても、安全のため定期的な点検をおすすめします。
点検費用については販売店にご相談ください。

扇風機についての重要なお知らせとお願い

長期間ご使用の扇風機では、電源コード・モーター・コンデンサ等の電気部品の経年劣化による発熱・発煙・発火の危険性があります。ご使用前には必ずご確認いただき、次のような症状がある場合には、直ちに使用を中止してください。

- 電源を入れても羽根が回転しない。
- 電源を入れると異常音や振動がある。
- モーター部分が異常に熱い、または焦げ臭い。
- 羽根の回転が異常に遅い、または不規則に回転する。
- 本体・羽根が変形している。

ご使用前には必ず点検をし、異常がないことをご確認ください。また、ご使用にならないときは、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。
長期間差込プラグをコンセントに差し込んだまま放置しますと、トラッキング現象（差込プラグとコンセントの間にホコリが溜まり、湿気が加わると火花が発生しやすくなります。ホコリが焦げて炭化すると、『トラック』と呼ばれる電気の道が作られ、そこから放電して発火する現象）を起こる危険性があります。

株式会社 ナカトミ

〒382-0800 長野県上高井郡高山村大字高井6445番地2

●製品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡ください。

お客様相談窓口 TEL.026-245-3105 FAX.026-248-7101

受付時間10:00～12:00 13:00～17:00(土・日・祝日を除く)

※製品は改良等のため予告なく外観・仕様等を変更することがあります。